

リニューアルした阪堺電車「天王寺駅前」から住吉大社へ初詣!

くるま でんしゃ い 「車イスでも、ちんちん電車で、どんどん行けますように…」

ちようさび ねん がつ にち
調査日：2017年1月16日



ねん がつ にち はんかいでんしゃうえまちせん てんのうじえきまえ あべ のかん しんせん きりかえ てんのうじえきまえ あべの ていりゆうじよう
2016年12月3日に阪堺電車上町線 天王寺駅前～阿倍野間の新線へ切替に。天王寺駅前および阿倍野停留場
のぼ (上り) が、バリアフリー対応になりました。



あたら
新しくなったね。



ち か かい
地下階からも行けるね。



エレベーターがあるね。



くるま
車イスボタンはあるね。



ほどう きようかい かい
歩道橋 階(2階)にもいけるよ。



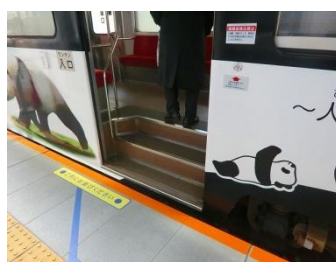
てんじ
点字ブロック、触 知式案内図もあるね。



かいまつ とお
改札も通れるよ。



ホームに点字ブロックもあるね。



この車両 は2段階あるね。



この車両 は1段だけど、高さあるね



きかい
堺 トラムが来たよ。



これは段差がなくて乗りやすいね。



車内に車イススペースはないね。

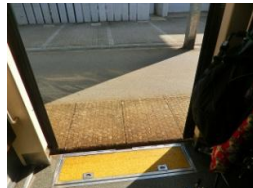
では、途中の停留所のホームは車イスでも降りられそうかな？



↑ 阿倍野、広くってるね



↑ ここは狭いけど、何とか降りられるかな。



↑ ここは狭くて×。



↑ ことも狭くて×

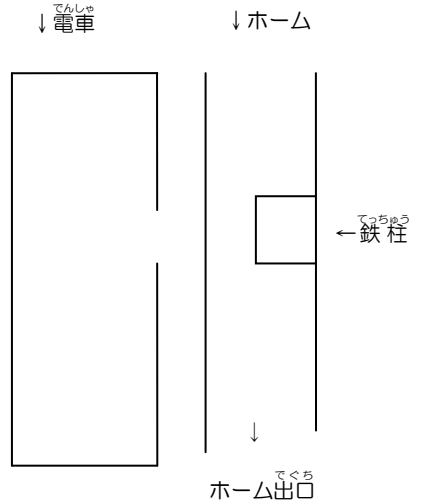


↑ ここは狭いけど、何とか降りられるかな。

さあ、「すみよし」停留所に着いたぞ！

手動車イス2台と電動車椅子1台で行きました。運転手さんには「すみよし」で降りることを伝えておきました。すみよしにつくと、電車の出口とホームの間隔が広く、そのまま降りられないので、手動車イスメンバーは、運転手さんと僕たちスタッフで持ち上げ、電車の出口の目の前に鉄柱があるので、一旦鉄柱の左側のホーム上へ降りてもらいました。電動車椅子は重いので、どうしようかと思っていたところ、運転手さんが「スロープ(渡し板)使いますか？」とのこと。「使います」というと心の中で「そんながあるなら初めから出してくれよ」と思いながら、車内から渡し板を出してきて、電車とホームの間に渡し、電動車椅子も鉄柱の左側に降りました。電車は出発しましたが、ホームの出口は鉄柱の右側にあり、鉄柱前を横切るにはホームの端の間隔が狭い。一旦、ホームから線路側に降り、またホーム上がることも考えましたが、今の電動車椅子は転倒防止がついており、段差上げができない。またホームから線路側に降りている間に電車が来たら危険。とりあえず、片輪をのみ出しながらもスタッフ2人は線路側から車イスを支えながら転落しないようにしながらホーム上の鉄柱の横を通りました。もう一人のスタッフは、方が一電車が来たら、手を振るなど電車に合図をするようにしました。

ちなみに一般の人は電車の前の出口から降りるのですが、前にいくには少し車内が狭くなっており、お客さんも多いので、電車中央の出口から降りたのですが、もう少し、鉄柱の右側に電車の出口があり、渡し板があればそこまでの危険なく利用できたかもしれません。また運転手さんも渡し板を縦横反対に敷こうとするなど、車イスの対応に慣れていないようでした。(接客態度自体は悪くありませんでしたが)



ウワツ、電車とホームの間が、広いぞ!!



僕たちの乗車した電車と違いますが、これだけの間隔があり、出口の前に鉄柱があります。



ちなみに天王寺方面行きホームは狭すぎて車イスでは厳しいです。



↑ 今は廃止の住吉公園停留所



以前にあった住吉公園停留所はホームも広く車イスでも使えたのですが、廃止されました。堺トラム(低床車両)も走り、天王寺前停留所がバリアフリーになるなど、車イス利用者も使いやすいように変わろうとしているので、ホームも車イスでも使えるように改修してほしいですね。住吉大社へ1年間の安全祈願にいくのに、その手前の停留所が安全でないのは厳しいね。阪堺電車がよくなりますように… (byみっちゃん)